











んきつのサビダニ、ホコリダニも

殺ダニ・殺虫剤

●成分: ピリダベン…20% (PRTR·1種370)

●毒性:医薬用外劇物

【適用害虫および使用方法】

適用作物	適用害虫	希釈倍数 (倍)	10アール 当たり 散布液量(ℓ)	使用時期	総使用*	使用方法
かんきつ	ミカンハダニ ミカンサビダニ ミカントゲコナジラミ若令幼虫	2,000~ 3,000	200~700	収穫3日 前まで	2回以内	***
	チャノキイロアザミウマ	2,000				散布
	チャノホコリダニ	3,000				
	リュウキュウミカンサビダニ	3,000				

^{*}本剤およびピリダベンを含む農薬の総使用回数

■ミカンサビタニ

平成元年 愛媛県立果樹試験場

/++=+****文(希釈 倍数	調査果数	被害程度別果数				thirth Ric	रूप 🖶
供試薬剤			無	少	中	多	被害度	薬害
サンマイト水和剤	3,000	124	122	2	0	0	0.2	_
無処理	_	150	68	6	2	74	50.4	

●品種:南柑4号12年生 ●散布月日:7月5日 ●調査月日:8月11日

試験成績

■チャノホコリダニ 平成4年 日本植物防疫協会研究室:農水省果樹試験場興津支場

供試薬剤	希釈 倍数	散布前虫数				散布3日後虫数				薬害
洪武梁 用		卵	幼虫	雄成虫	雌成虫	卵	幼虫	雄成虫	雌成虫	栄舌
サンマイト水和剤	3,000	148	9	7	53	0	0	0	0	_
無処理	_	136	36	1	22	357	344	67	171	

●品種:青島温州6年生(鉢植え) ●害虫の発生状況:中発生 ●散布月日:7月30日

<!♪ 効果・薬害等の注意

- ●本剤は植物体への浸透移行性がないので、かけ残しのないように葉の裏表に十 分に散布してください。
- ●ハダニ類は繁殖が早く、密度が高くなると防除が困難になるので、発生初期に散 布むらのないようにていねいに散布してください。
- ●本剤の連続散布は、ハダニ類の本剤に対する抵抗性を発達させる恐れがあるの で、できるだけ年1回散布とし、他の殺ダ二剤との輪番で使用してください。
- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- ●ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意してください。
- ①ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにしてください。
- ②受粉促進を目的としてミツバチ等を放飼中の施設や果樹園等では使用を避け てください。
- ③関係機関(都道府県の農薬指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養 蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使 用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めてください。

安全使用上の注意

- ●医薬用外劇物。取扱いには十分注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐 き出させ、直ちに医師の手当を受けさせてください。本剤使用中に身体に異常を 感じた場合には直ちに医師の手当を受けてください。
- ●本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないように注意してください。眼 に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- ●散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用してください。また、散 布液を吸い込んだり浴びたりしないよう注意し、作業後は直ちに手足、顔などを 石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換してください。
- ●作業時に着用していた衣服等は、他のものとは分けて洗濯してください。
- ●かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- ●水産動植物(魚類)に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等 に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけ てください。水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖 池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。使用残りの薬液が生じ ないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河 川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えな いよう適切に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。



本資料は2019年1月現在の登録内容に基づいています。

東京都中央区日本橋二丁目5番1号 ホームページ https://www.nissan-agro.net/

お客様窓口 TEL.03-4463-8271 (9:00~17:30 土日祝日除く)